

平成24年度

株 主 通 信

平成24年1月1日～平成24年12月31日

B U S I N E S S R E P O R T 2 0 1 2

中外製薬株式会社

ごあいさつ



左：永山 治会長 右：小坂 達朗社長

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに平成24年度(平成24年1月1日から平成24年12月31日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年3月

代表取締役会長
最高経営責任者

永山 治

代表取締役社長
最高執行責任者

小坂 達朗

目 次

ごあいさつ	1	くすりのはなし	8
マネジメントメッセージ	2	会社の概況／株式の概況	9
特集：新中期経営計画「ACCEL 15」始動！	4	株主インフォメーション	10
TOPICS	7		

マネジメントメッセージ

事業基盤強化による成果をもとに
トップ製薬企業の実現に向けて
新たな成長戦略を推進してまいります。

代表取締役会長 最高経営責任者

永 山 治



■ 新製品の伸長等により、増収増益を達成

当期の連結業績は下記「連結財務ハイライト」に示しましたとおり、増収増益となりました。

「タミフル」を除く国内製商品は、薬価改定の影響や「エボジン」の販売減少があったものの、「アバスチン」「ハーセプチン」「タルセバ」など、がん領域の売上高が2桁増の成長を示

し、他の領域では2011年に発売の新製品「エディロール」「ミルセラ」が増収に寄与しました。一方、海外製商品では、「アクテムラ」のロシヤ向け輸出が増加し、円高による減収をカバーしました。また、その他の営業収入として、開発品の導出一時金収入等が増加し、売上高を押し上げました。

利益面では、これらの増収効果に加えて、経費の効率的

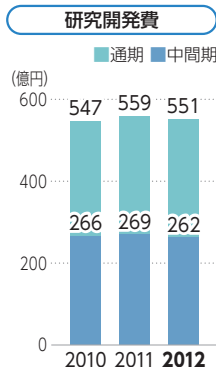
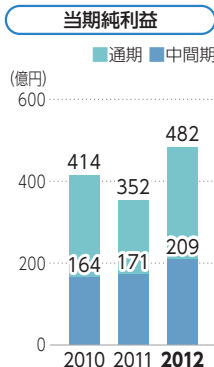
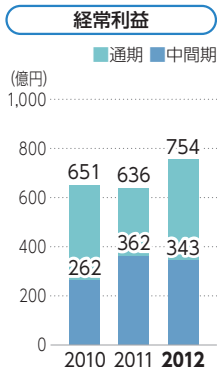
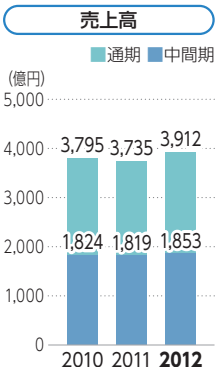
連結財務ハイライト (2012年1月1日～2012年12月31日)

売上高 3,912億円
(前期比 4.7%増) ▲

営業利益 764億円
(前期比 22.4%増) ▲

経常利益 754億円
(前期比 18.6%増) ▲

当期純利益 482億円
(前期比 36.9%増) ▲



▶ より詳細な業績の情報は、当社のIRサイト <http://www.chugai-pharm.co.jp/hc/ss/ir/index.html> をご覧ください。

中外製薬 IR

検索

マネジメントメッセージ

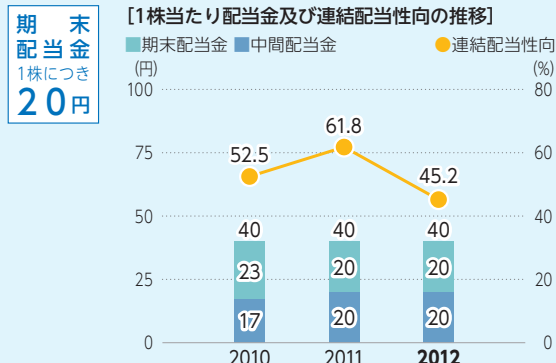
な運用により営業費および研究開発費の圧縮に努めた結果、大幅な増益となりました。

■ トップ製薬企業の実現に向けた第2ステップへ

2008年よりスタートした中期経営計画「Sunrise 2012」は、2012年で終了しました。最終年度目標の「連結売上高4,600億円・連結営業利益800億円」は、「アクテムラ」の米国上市遅延と適応制限、インターフェロン市場の縮小などにより、残念ながら未達となりましたが、本計画を通じ、今後の成長に向けた事業基盤の強化について、着実な成果を上げることができました。

2012年12月期期末配当について

株主のみなさまへの安定的な配当を基本とし、戦略的な資金需要や業績見通しを勘案した上で、平均して40%以上の連結配当性向を目標としてまいりました。2013年3月27日開催の株主総会において、期末配当の実施につき、次のとおり決議いたしました。



当社はこの結果を踏まえ、トップ製薬企業の実現に向けた第2ステップとして、2013年より2015年までを実行期間とする中期経営計画「ACCEL 15」を始動しました。詳細については、次ページからの特集をご参照願います。

2013年は、引き続きがん領域品目および「エディロール」「ミルセラ」の売上拡大が見込まれ、また、複数の新製品発売と既存品の適応拡大を予定しています。以上を前提に今期の連結業績は、下記の通り増収増益を予想しています。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

国際会計基準

2013年12月期の予想 (2013年1月30日公表数値)

科 目	2013年1-12月 (Core) (億円)
売上収益	4,160
製商品売上高	3,943
タミフルを除く	3,855
タミフル	88
ロイヤルティ及びその他の営業収入	217
売上原価	△1,832
売上総利益	2,328
経費計	△1,553
営業利益	775
EPS (=1株当たり当期利益) (円)	92.57

※ 2013年12月期より国際会計基準 (以下、IFRS) を任意適用することを決定したためIFRS (Coreベース) に基づき予想値を算出しております。

配当予想

中 間	期 末
22円	23円

新中期経営計画

ACCEL 15 始動！

当社は今後3ヵ年にわたる成長戦略を掲げた中期経営計画を策定しました。
ここでは、その方向性と4つの変革テーマを中心に解説します。

ACCEL 15 : Accelerate Continuous Creation and Evolution Leading to "Top Pharmaceutical Company"

3年間の変革期として「ACCEL 15」が目指すもの

当社は、「2010年代後半におけるトップ製薬企業の実現」という中長期のビジョンを掲げ、成長への取り組みを進めてきました。当期に終了した中期経営計画「Sunrise 2012」では、ロシュとの戦略的アライアンスを基盤に、革新的新薬の連続的創出・提供体制の構築を目指しました。これにより当社は、世界同時開発・申請体制を強化し、国内がん領域や骨粗鬆症治療薬でのトップシェア獲得など、市場におけるプレゼンス拡大と持続的な売上・利益成長を果たすことができました。

この成果を引き継ぎ、今期からスタートする中期経営計画

「ACCEL 15」では、2015年までの実行期間を「トップ製薬企業の実現に向けた変革期」と位置付け、現状の強みを進化・連鎖させていくことで価値創造の一層の拡大を目指していきます。

「ACCEL 15」では、①営業生産性の向上、②グローバル開発の加速、③革新的プロジェクトの連続創出、④経営基盤の更なる強化、の4つを「重要変革テーマ」に定め、それぞれの軸における強みを高めていきます。

●トップ製薬企業像早期実現に向けた変革期

重要変革テーマ

- ① 営業生産性の向上
- ② グローバル開発の加速
- ③ 革新的プロジェクトの連続創出
- ④ 経営基盤の更なる強化

Sunrise
2012
(2008-12)

新中期
経営計画
ACCEL 15
(2013-15)

トップ製薬
企業像実現
(2010年代後半)

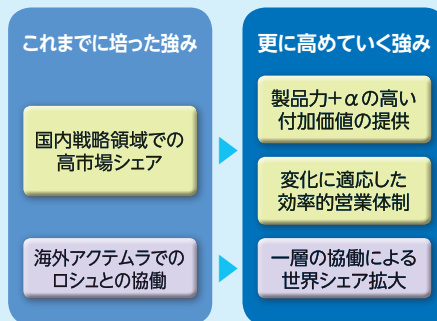
定量ガイダンス

- Core EPS 年平均成長率(2012-15) ✓ 1桁台半ば～後半
- Core EPS 配当性向 ✓ 平均50%を目処
(2012年平均の為替レートでの一定ベース)

変革テーマ 1 営業生産性の向上

製品や市場、医療の提供体制、訪問規制や透明性ガイドラインなど営業を取り巻く環境が大きく変化している中で、営業生産性を向上させる必要があります。そのためには「製品力+αの高い付加価値の提供」が重要な取り組みとなります。具体的には、次世代抗体医薬等のファーストインクラス・ベストインクラスの薬剤の連続上市、PHC(個別化医療)の推進、更なるエビデンス蓄積・提供に注力し、全領域でのコンサルティングプロモーションの促進や、標準治療・地域医療への貢献も重視していきます。

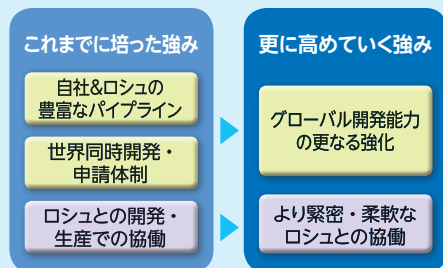
また、海外における「アクテムラ」のシェア拡大では、ロシュとの協働を一層強化し、適応拡大と新剤形を根子に成長を加速していきます。



変革テーマ 2 グローバル開発の加速

新たな成長性を確保していく上で、「アクテムラ」に続くグローバル製品の上市は最も重要な課題の一つです。これを実現するためには、開発能力の強化とスピードアップが必須となります。特に、クリニカルサイエンス機能の強化や自社グローバル体制の整備、CMC開発体制の充実に重点を置いていきます。これらの強化により、臨床的価値・ビジネス価値の早期証明や、後期開発品群の早期申請・上市に向けた取り組みを進めていく予定です。

更に、ロシュとの協働をより緊密化し、柔軟な協力体制を築いていくことで、導出入の積極化やグローバル共同試験、最速開発の実現などにおける成果を目指します。



● 順調な開発申請

申請予定 (PoC取得済み) = 将来の成長ドライバー

■ 自社品 □ 導入品

青字：国際共同治験

* 海外製品名

T-DM1 乳がん	アバスチン 卵巣がん	アバスチン 再発嚢腫	タルセバ 肺がん(1 st line)	BONVIVA* 骨粗鬆症	PERJETA* 乳がん	アクテムラ 関節リウマチ(SC)
アバスチン 嚢腫	RG3638 肺がん	GA101 非ホジキンリンパ腫	ゼローダ 胃がん(術後)	BONVIVA* 骨粗鬆症(経口)	T-DM1 胃がん	PERJETA* 乳がん(術後)
スベニール 腱鞘帯付着部症	CSG452 II型糖尿病	アバスチン 乳がん(術後)	RG1678 統合失調症			

(申請済)

2013～ 申請予定

変革テーマ 3 革新的プロジェクトの連続創出

当社は、強みとするバイオ医薬研究を根幹として、世界的水準の革新的創薬技術を獲得してきました。今後は、次世代抗体技術および中外ファーマボディ・リサーチを核とした革新的創薬テーマの連続創出と、これらの早期臨床プロジェクトに資源を集中し、研究・CMC・臨床機能間の連携強化、そして、ロシュとの早期からの協働等による開発加速に取り組んでいきます。

また、現在までに培ってきた国内アカデミアとのネットワークの実績を踏まえ、これを更に発展させたオープンイノベーションの強化を進めていきます。特に、自社の革新的技術を根幹に、グローバルレベルでの研究者ネットワークを拡充します。

これまでに培った強み

世界的水準の
革新的創薬技術

国内アカデミアとの
ネットワーク

更に高めていく強み

早期臨床
プロジェクトへの
資源集中

オープン
イノベーションの
強化

●研究面での高い生産性

毎年、自社品とロシュからの導入品がバランスよく新規臨床入りを果たしている

・PHCに基づくプロジェクトが多数

・革新的創薬技術
を利用したプロ
ジェクトも2つ臨
床入り(SA237、
ACE910)

新たに臨床試験を開始したプロジェクト(適応拡大を除く)

■ 自社品 □ 導入品 青字：PHCに基づくプロジェクト

* 海外製品名

RG1579
II型糖尿病

GA101
非ホジキンリンパ腫

CKI27
固形がん

CIF
固形がん

GC33
肝がん

2008

T-DM1
乳がん

RG1450
アルツハイマー病

NTZ
C型慢性肝炎

RG1507
固形がん

2009

SA237
関節リウマチ

PA799
固形がん

AF802
肺がん

2010

RG3638
肺がん

RG3637
気管支喘息

RG7090
大うつ病

CIM331
アトピー性皮膚炎

WT4869
骨髄異形成症候群

2011

RG7652
高脂血症

ZELBORAF*
悪性黒色腫

RG7415
SLE

WT2725
進行がん

ACE910
血友病A

2012

1年で平均
3～5個の
新規
臨床入りを
目指す

2013～

変革テーマ 4 経営基盤の更なる強化

激変する事業環境に適応しつつ、持続的な企業価値拡大を図るためには、コスト構造をより効率的で柔軟なものにしていくことが求められます。今後は、要員体制・設備投資等のコントロールによる固定費抑制に注力し、同時に社外資源の有効活用を図ることで、強固な利益体質を確立します。

また、戦略的・機動的な先行投資の実践により、収益基盤をより盤石にしていくことも重要です。当社では、戦略領域の強化を目的とする第三者製品の導入や、成長機会の最大化、将来の事業機会の確保に向けて、機動的な投資を進めます。

経営基盤の強化におけるもう一つのテーマは、ナショナルリティ、ジェンダー等のダイバーシティ(多様性)の加速です。幅広い視野と多様な専門性に基づいた革新を促進させます。

これまでに培った強み

同業トップクラスの
効率的体制

中外スタイルの
浸透

更に高めていく強み

より効率的・柔軟な
コスト構造

戦略的・機動的な
先行投資

ダイバーシティの
加速

TOPICS

>>> 下半期の主な事業活動をご紹介します。

2012.JUL-2012.DEC

シンガポールの子会社である中外ファーマボディ・リサーチの開所式を開催いたしました。同社は革新的な抗体技術を活用した新規抗体医薬品の創製に特化した研究を行うことを目的に設立しました。



独自に創製した血液凝固第VIII因子の機能を代替する作用を有するバイスペシフィック抗体が血友病Aモデル動物において有効に止血作用を示すことを、奈良県立医科大学小児科と共同で発表しました。

がんの再発・転移に関係すると考えられる大腸がん幹細胞の性質を有する細胞を培養可能な細胞株として樹立することに世界で初めて成功しました。今回の発見はがん幹細胞を標的にした新しいタイプのがん治療薬の開発につながる大きな成果と考えています。これら一連の研究成果は、米国の科学雑誌「STEM CELLS」(2012年10月18日)の電子版に掲載されています。



<http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1002/stem.1257/abstract>

ご高齢の方や障がいをお持ちの方の福祉に取り組んでいる5団体に「在宅福祉移送サービスカー」(移送サービス用福祉車両)を寄贈しました。(今回5台、累計193台)

2012年

7月

8月

9月

10月

11月

12月

がん撲滅チャリティ「ワハハ本舗スペシャルライブ ～笑いで病気をぶっとばせ!～」に特別協賛しました。8回目となる本年は、第一部がライブ&トークと医療講演「がんとワッハッハ」、第二部がスペシャルライブの2部構成で開催されました。



子会社である中外製薬工業株式会社は、静岡県藤枝市と「災害時における一時避難・災害復旧活動への協力に関する協定」を締結いたしました。藤枝工場の一部スペースを避難場所として提供するなど、周辺のみなさまの防災のお役に立てる内容が盛り込まれております。





くすりのはなし 4

日常生活の中でお役に立つ“くすりのはなし”。今回は、初診の時に守ることのおはなしです。



詳しくはホームページをご覧ください

中外製薬 くすりのはなし

検索

初診の時に守ること

医師に伝えること

医師に対しては、自分の身体のことをできるだけくわしく伝えましょう。「質問が多いと医師に迷惑がかかり診断に差しさわりのあるのでは?」と気にする必要はありません。長年お付き合いのある医師なら、患者さんの様子からさまざまな判断が出来ますが、初めての病院で、しかも初診だと、そうはいきません。遠慮や緊張からなかなか言い出しにくいかもしれませんが、**医師から尋ねられなくても、次のことは必ず伝えるようにしましょう。**

■ 現在の病気と使用中のくすり名を伝える

ほかの病気にかかっていて薬を服用している場合は、その病名と薬の名称(病院の処方薬だけでなく市販の薬や漢方薬、さらには健康食品も含まれます)を医師に伝えましょう。



! 飲み合わせによる副作用や効きすぎ、効果が打ち消す作用などを防ぐために必要。

以下のどれかに当てはまる人も、医師にしっかりと伝えましょう。

■ アレルギーや副作用の経験がある人

過去に薬によってアレルギー症状や副作用が出たことのある人は、薬の名前と症状を医師に伝えましょう。

また、アレルギーは、自分と同じ体質の人にも起こりやすいので、自分だけでなく、家族にアレルギーがある場合も、医師に話をするようにしましょう。

「おくすり手帳」のアレルギー歴の有無の記入欄に自分のアレルギー体質を記すなどして対策を立てましょう。



「おくすり手帳」提供：佐藤文誠社

■ 妊娠している人・母乳を与えている人

女性の場合、妊娠中や母乳を与えている人が、薬を使用すると胎児や乳幼児にも影響が出ることがあります。

! 子供の健康を守るためにも、妊娠・授乳の状態を医師に必ず伝えましょう。



■ 仕事をする時

薬のなかには、強い眠気が生じるものがあります。車両の運転手、飛行機のパイロット、ダイバーなど、**眠くなると勤務に重大な支障をきたす職業の人**は、事前に申し出ましょう。

■ お酒を飲む時

お酒を飲む機会が多い人は、薬の服用中に飲酒することが適切かどうか医師のアドバイスを受けるようにしましょう。

医師が求める情報とは

問診で得られた情報は、一般的にはほぼ以下の7つに分類され医師が記録します。

主 訴	患者さんの主な症状、訴え
現 病 歴	発症のきっかけから現在に至るまでの経過
既 往 歴	これまでにかかったことがある病気やけが
薬 歴	現在服用中の薬、健康食品など
家 族 歴	配偶者や血縁者がかかったことがある病気
生 活 歴	食の偏重、喫煙、飲酒などの生活習慣
職 業 歴	これまでに経験した職業や職場環境など

これらの項目を医師に伝えることは、医師が患者さんを正確に診断するために重要です。できるだけくわしく報告しましょう。

会社の概況／株式の概況 (2012年12月31日現在)

会社概要

会 社 設 立 1943年 (昭和18年) 3月8日
創 業 1925年 (大正14年) 3月10日
資 本 金 72,966,825,723円
従 業 員 数 6,838名 (連結)
本 店 東京都北区浮間五丁目 5 番 1 号
本 社 事 務 所 東京都中央区日本橋室町二丁目 1 番 1 号

役員 (2013年3月27日現在)

取 締 役

代表取締役会長 永山 治
代表取締役副会長 上野 幹夫
代表取締役社長 小坂 達朗
取締役副社長執行役員 山崎 達美
取締役専務執行役員 板谷 嘉夫
社 外 取 締 役 大橋 光夫
社 外 取 締 役 池田 康夫
社 外 取 締 役 ウィリアム・エム・バーンズ
社 外 取 締 役 ダニエル・オデイ
社 外 取 締 役 ソフィー・コロノウスキー・ボネ

監 査 役

常 勤 監 査 役 三輪 光太郎
常 勤 監 査 役 渡辺 邦敏
社 外 監 査 役 原 壽
社 外 監 査 役 石塚 達郎

株式状況

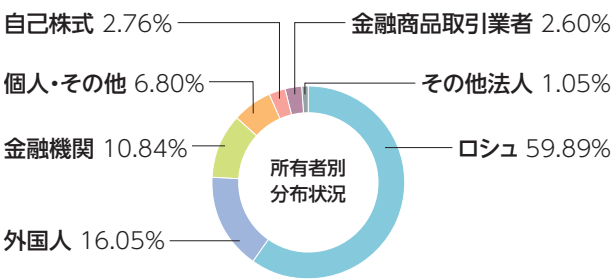
発行可能株式総数799,805,050株
発行済株式の総数559,685,889株
株主数43,909名

大株主 (上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
ROCHE HOLDING LTD	335,223	61.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	14,837	2.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	12,691	2.33
ジェーピー モルガン チェース バンク 385147	5,621	1.03
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS	4,478	0.82
みずほ証券株式会社	4,275	0.78
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505225	4,040	0.74
中外製薬社員持株会	3,920	0.72
東京海上日動火災保険株式会社	3,787	0.69
メロン バンク エヌイー アズ エージェント フォー イッツ クライアント メロン オムニバス ユーエス ペンション	3,499	0.64

※当社は自己株式15,440,438株を保有しておりますが、上記の大株主 (上位10名) の中には含めておりません。
※持株比率は、発行済株式の総数から自己株式の数を控除して計算しております。

株式分布状況



株主インフォメーション

● 今後のIRスケジュール

- 2013年 4月下旬 ● 第1四半期決算発表
- 7月下旬 ● 第2四半期決算発表

ホームページのご案内 ▶▶▶▶▶ <http://www.chugai-pharm.co.jp/> 中外製薬 検索 

中外製薬の
CSR活動はこちらから



最新のIR情報はここから



最新開発パイプラインはこちらでご確認いただけます。

単元未満株式買取・買増請求制度のご案内

買取請求制度について

100株(単元株)未満の株式を、当社に対して市場価格で売却することができる制度です。

株主様の100株未満株式 ▶ 当社に対し市場価格で **売却** ▶ **現金化**

(例) 50株を保有の場合、市場では売却できませんが、市場価格で当社が買い取りいたします。

買増請求制度について

100株(単元株)に不足する数の株式を、当社から市場価格で買い増し、単元株にすることができる制度です。

株主様の100株未満株式 ▶ 当社から市場価格で **購入** ▶ **100株**

(例) 60株を保有の場合、40株を買い増して、100株とすることができます。

各種お手続きのお申し出先

① 証券会社の口座にある株式
▶ お取引先の証券会社

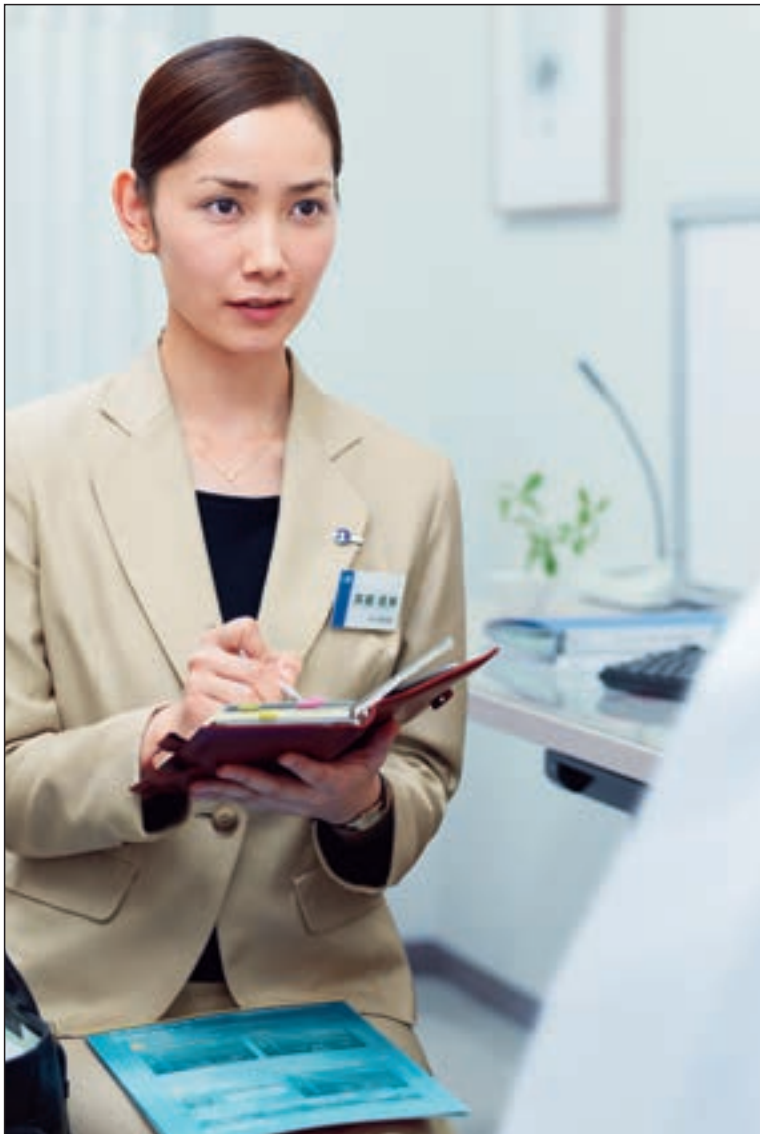
② 特別口座にある株式
▶ 三菱UFJ信託銀行
(右記までお問い合わせ下さい。)

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-232-711 <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
配当金 期末配当金受領株主確定日 毎年12月31日
中間配当金受領株主確定日 毎年 6月30日
公 告 電子公告により行います。
ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

1単元の株式数 100株
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同 連 絡 先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 東京



くすりの中に私がいます。

くすりは人の命にかかわるもの。
ドクターには、
その可能性も そのリスクも
もれなく説明したい。

中外製薬は、より多くのくすりの可能性を
積極的に提案しています。

人生の大切な時間にくすりが間にあうように。



CHUGAI

中外製薬



ロシュ グループ

<http://www.chugai-pharm.co.jp/>

UD FONT
by MORISAWA

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



用紙は、FSC®森林認証紙を使用しています。インキはVOC(揮発性有機化合物)が1%未満のノンVOCインキを使用しています。印刷は有害物質を含む湿し水を使用しない、水なし印刷を採用しています。



中外製薬株式会社

ロシュ グループ

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1
TEL.03(3281)6611 (代表)